

# 新型コロナウイルス 高齢者向け接種の見通し

- 埼玉県と埼玉県医師会が共同して、郡市医師会に対し個別接種の更なる掘り起こしを依頼した
- この掘り起こしの結果などに基づき、現時点における7月末までの接種回数を推計した

## ●接種すべき回数

高齢者人口 約196万人×接種目標率71.3%×2回接種 = 約280万回接種  
約280万回接種 - 約37万回接種（6月7日までに接種済） = **約243万回接種**

## ●掘り起こし後の接種能力

個別接種 約4万回接種/日 + 集団接種 約2万回接種/日 = **約6万回接種/日**

## ●接種が完了するまでに要する日数

約243万回接種 ÷ 約6万回接種/日 = **約41日（7月末までに完了見込み）**

- この結果を速やかに市町村にフィードバックし、接種計画の見直しを求めていく。併せて、市町村に対し個別接種を行う医療機関へのワクチンの移送の手続きを進めていただく。

# 高齢者の次の接種【埼玉県の考えるエッセンシャルワーカーの優先接種】

高齢者向け接種が終了した後は、基礎疾患のある方などに加えて、**県民の生活の維持に欠かせない**

**エッセンシャルワーカーへの接種を優先的に行うことが必要**と考えている

<b>1 医療分野</b>	医療従事者等として、接種していない方	若干名	
<b>2 国民生活・国民経済安定分野</b>	<p>(1)社会保険・社会福祉・介護事業者（未接種の者）</p> <p>(2)医薬品の製造・販売・流通等に係る業種</p> <p>(3)生活インフラに係る業種 交通、電気・ガス・上下水道、通信、運送、金融、郵便、放送等</p> <p>(4)生活必需品に係る業種 飲食料品や生活必需品の製造・販売（食品製造工場、スーパー等）、燃料の供給（ガソリンスタンド）</p> <p>(5)生活関連サービス業 火葬・墓地管理業、冠婚葬祭業、廃棄物処理業</p>	従業員1,000人以上の企業に勤務しているのは県内で約12万人  約 <b>71.3</b> 万人	可能な事業所は職域接種
<b>3 公共サービス分野</b>	<p>(1)新型コロナへの対応や県民への直接処遇が必要な業務 検体解析業務、児童相談所・婦人相談センターの保護施設職員</p> <p>(2)国民の生命保護と秩序維持に必要な業務 裁判所、刑事施設（刑務所等）、消防（一部未接種の方）</p> <p><b>6月12日から警察官については先行実施</b></p> <p>(3)教育・保育 小・中・高等学校等の教員、保育士、幼稚園教諭等</p>	約 <b>9.3</b> 万人	合計約 <b>80.6</b> 万人が対象 ⇒県と市町村が接種を検討